

Topics | トピックス

◆ 社会保障審議会年金事業管理部会第31回が開催

平成29年6月22日、厚生労働省社会保障審議会の年金事業管理部会第31回が開催された。第30回から約1カ月振りの開催となった今回の部会の議題は、前回に引き続き「日本年金機構の平成28年度業務実績の評価について」で、前回報告のあった「平成28年度業務実績報告書(案)」に数値等の追加や修正が加えられ再報告となった。例えば平成28年度計画に対する取組状況のなかで、現年度及び過年度保険料の収納実績は1,887万月となり、納付対象月数における収納実績の割合は4.95%となり、前年度4.72%を上回った。納付率等については今後の報告となる。また、強制徴収の取組については、平成28年度に送付した最終催告に係る納付対象月数119万月のうち、納付月数は85万月、獲得率は71%となった。

部会では、「日本年金機構におけるマイナンバーの利用等について」及び「受給資格期間の短縮に関する7月の土曜日相談の実施等について」の報告も行われた。日本年金機構でマイナンバーは、年金関係の届出等(予定)、国民年金の保険料の免除勧奨等(予定)、氏名・住所変更届の省略・生存確認、年金関係手続における住民票等の添付書類の省略に利用する。

◆ 平成27年度 公的年金の財政状況を報告

平成29年6月28日、社会保障審議会年金数理部会(部会長=菊地馨実・早稲田大学法学学術院教授)は、平成27年度の「公的年金財政状況報告」を公表した。同部会が毎年度公表しているもので、公的年金各制度の財政状況や、被保険者・受給権者の現状と推移、財政検証・財政再計算と現状との比較などをまとめている。

【公的年金制度全体の単年度収支状況】

公的年金制度全体で見ると、収入面では、保険料収入33.8兆円、国庫・公経済負担12.2兆円など、単年度の収入総額は51.6兆円(運用損益分を除く)。一方、支出面では、年金給付費50.7兆円など、支出総額は51.0兆円となった。この結果、単年度収支残は0.6兆円のプラス(運用損益分を除く)。ただし、解散厚生年金基金等徴収金という一時要因が含まれるため、これを除くと4.1兆円のマイナスとなる。

なお、運用による損益は時価ベースで5.8兆円のマイナス。これらの結果、公的年金制度全体の時価ベースの年度末積立金は174.7兆円となった。

【平均年金月額】

老齢・退職年金相当(加入期間が25年以上)の平均年金月額(老齢基礎年金分を含み、共済組合等の職域加算部分は含まない)は、厚生年金が15.0万円(厚生年金基金の代行分も含む)、国民年金が5.5万円(新法老齢基礎年金および旧法国民年金の老齢年金)となった。厚生年金の実施機関別に見ると、旧厚生年金が14.5万円(厚生年金基金代行分も含む)、国共済が17.1万円、地共済が17.4万円、私学共済が17.2万円となった。

◆ 7月に黄色封筒受取者対象に毎土予約相談

日本年金機構は、平成29年2月～7月にかけて、受給資格期間の短縮により老齢年金受給権が発生する人(国民年金保険料免除期間が10年以上25年未満の人)を対象に「年金請求書(短縮用)」(いわゆる黄色封筒)を送付してきたが、312年金事務所のうち84年金事務所では7月の毎土曜日に、対象者に対して予約による相談業務を行っている。予約受付は「ねんきんダイヤル」(0570-05-1165)で希望日の前日まで対応している。

◆ 平成28年度国民年金保険料の納付率は現年度分で65.0%

厚生労働省は平成29年6月30日、平成28年度の国民年金の加入・保険納付状況を公表した。

【平成26年度分（過年度2年目）の最終納付率】

平成26年度末からプラス9.1ポイントの72.2%であった。これは平成26年4月～平成27年3月分の保険料のうち、平成29年4月末までに納付された月数の割合である。平成28年度末時点の目標は、平成26年度末からプラス7.0ポイントであったため、目標値には達している。

【平成27年度分（過年度1年目）の納付率】

平成27年度末からプラス6.5ポイントの69.9%であった。これは平成27年4月～平成28年3月分の保険料のうち、平成29年4月末までに納付された月数の割合である。平成27年度末時点の目標は、平成27年度末からプラス4.0ポイントであったため、目標値には達成している。

【平成28年度（現年度分）の納付率】

対前年同期比プラス1.7ポイントの65.0%であった。平成28年度末時点の目標は、前年度実績からプラス1.0ポイントであった。

なお、平成28年4月度の強制徴収の実施状況は、最終催告状送付が85,342件（前年同期比541件増）、督促状送付が50,423件（前年同期比6,666件増）、財産差押が13,962件（前年同期比6,652件増）であった。